平成３１年度

# 事 業 報 告 書

第　２４　期

自　平成 ３１年　４月　１日

至　令和　２年　３月３１日

社会福祉法人 天祐会

千葉県千葉市中央区新町17番地12

# 目　次

社会福祉法人天祐会概要 …… 2

各事業所別事業報告
法人本部（千葉市）…… 5
大佐和苑（富津市）…… 8
鋸南苑（鋸南町）…… 12
富士見苑（富津市）…… 15
天羽苑（富津市）…… 18
みらい保育園（千葉市）…… 20
竜神苑（東庄町）…… 23
広尾苑（市川市）…… 27
広尾みらい保育園（市川市）…… 30
木更津みらい学舎（木更津市）…… 33
請西苑（木更津市）…… 35
千葉みらい響の杜学園（千葉市）…… 40
認定こども園木更津みらい（木更津市）…… 43
未来の杜（千葉市）…… 47

## １．法人概要

| | |
|---|---|
| 法　人　名 | 社会福祉法人　天祐会 |
| 法人設立年月日 | 平成 7 年 10 月 26 日 |
| 代　表　者　名 | 理事長　髙橋　進一 |
| 法 人 所 在 地 | 千葉県千葉市中央区新町 17 番地 12 |
| 電話番号・FAX 番号 | 電話：043-202-2727　　FAX：043-202-2737 |
| 従 業 員 総 数 | 390 名（令和 2 年 3 月 31 日現在） |

## ２．理　念

私たちは「ご利用者様第一主義」を理念とし、「やさしさ」「思いやり」「あたたかさ」のある支援を心がけます。

## ３．沿　革

平成 7 年　10 月　社会福祉法人天祐会　設立
平成 9 年　4 月　ケアハウス大佐和苑　開苑
　　大佐和苑デイサービスセンター　開苑
平成 10 年　4 月　大佐和苑在宅介護支援センター　開苑
平成 11 年　4 月　特別養護老人ホーム鋸南苑（従来型）　開苑
　　鋸南苑ショートステイ（従来併設型）　開苑
平成 12 年　4 月　大佐和苑在宅介護サービス　事業開始
　　鋸南苑デイサービスセンター　開苑
平成 14 年　2 月　大佐和苑訪問入浴　事業開始
　　9 月　グループホーム富士見苑　開苑
　　富士見苑デイサービス　開苑
平成 16 年　1 月　鋸南苑ショートステイ　増築（ユニット型 4 名）
　　2 月　特別養護老人ホーム鋸南苑　増築（ユニット型 30 名）
　　7 月　グループホーム富士見苑　増築（9 名から 18 名定員へ）
　　8 月　グループホーム富士見の家　開苑
平成 18 年 12 月　グループホーム天羽苑　開苑
平成 19 年　3 月　天羽苑デイサービス　開苑
　　4 月　みらい保育園　開園
平成 20 年　4 月　特別養護老人ホーム竜神苑　開苑
　　10 月　小規模多機能ホーム竜神苑　開苑
平成 22 年　2 月　特別養護老人ホーム広尾苑　開苑
　　4 月　広尾みらい保育園　開園
　　木更津みらい学舎　開園
平成 23 年　4 月　第２代理事長に石岡英明が就任
平成 24 年　3 月　請西苑デイサービスセンター、グループホーム請西苑　開苑
　　9 月　特別養護老人ホーム請西苑　開苑
平成 25 年　3 月　富士見の家　廃止

平成 25 年　4 月　天羽苑サービス付き高齢者向け住宅　開苑
平成 26 年　2 月　第 3 代理事長に水野茂が就任
平成 26 年　4 月　児童養護施設千葉みらい響の杜学園　開園
平成 26 年　7 月　千葉みらい響の杜学園子育て短期支援事業　開始
平成 27 年　2 月　竜神苑賃貸開始
平成 28 年 10 月　天羽苑サービス付き高齢者向け住宅　廃止
平成 29 年　4 月　認定こども園木更津みらい　開園
木更津みらい学舎木更津みらい会館　開園
児童自立援助ホーム未来の杜　開園
平成 29 年　6 月　第 4 代理事長に森田恵が就任
平成 30 年　3 月　天羽苑デイサービス　廃止
平成 30 年　4 月　第 5 代理事長に髙橋進一が就任
地域小規模児童養護施設ひまわりの家　開園
平成 31 年　4 月　千葉みらい響の杜学園　小規模グループケア化

## ４．事業内容

○第一種社会福祉事業
軽費老人ホーム大佐和苑の設置運営
特別養護老人ホーム鋸南苑の設置運営
特別養護老人ホーム竜神苑の設置運営
特別養護老人ホーム広尾苑の設置運営
特別養護老人ホーム請西苑の設置運営
児童養護施設千葉みらい響の杜学園の設置運営
○第二種社会福祉事業
老人デイサービス事業（大佐和苑）
老人短期入所事業（鋸南苑）
老人介護支援センター事業（大佐和苑）
老人デイサービス事業（鋸南苑）
老人居宅介護等事業（大佐和苑）
認知症対応型老人共同生活援助事業（富士見苑）
認知症対応型老人共同生活援助事業（天羽苑）
老人デイサービス事業（天羽苑）
保育所みらい保育園の設置運営
老人短期入所事業（広尾苑）
保育所広尾みらい保育園の設置運営
地域子育て支援拠点事業（広尾みらい保育園）
放課後児童健全育成事業（木更津みらい学舎）
認知症対応型老人共同生活援助事業（請西苑）
認知症対応型老人デイサービス事業（請西苑）

子育て短期支援事業（千葉みらい響の杜学園）
幼保連携型認定こども園（認定こども園木更津みらい）
放課後児童健全育成事業（木更津みらい会館）
児童自立生活援助事業（未来の杜）
〇公益を目的とする事業
居宅介護支援事業（大佐和苑）
〇収益を目的とする事業
建物賃貸業の経営（竜神苑）

## ■　事業報告概要　■

法人の業務管理体制を強化するため、人事・処遇等の諸規程の見直しを継続的に実施した。人材採用について、東北地方への保育士養成校周り、インターネット求人サイトによる募集活動を継続した。リクルーティングは相変わらず厳しい状況であった。

新規事業は、令和２年度中に千葉市に一時保護所、令和３年度に富津市に自立援助ホームの開園を予定しており、実質的なスタートを切った。

### 1. 実施状況

(1) 法人研修会の企画・運営

・施設長研修は毎月の施設長会議に加えて、高齢者、児童の各部会で実施

(2) 理事会及び評議員会開催状況

| 日　時 | 議会名 | 定足数<br>(理　事)<br>(評議員)<br>(監　事) | 議　題 |
|---|---|---|---|
| 6 月 4 日 | 第一回<br>理事会 | 8／8<br>－<br>2／2 | ①　平成 30 年度 事業報告<br>②　平成 30 年度 決算報告<br>③　平成 30 年度 理事長専決事項報告<br>④　経理規程変更<br>⑤　定款変更（建物延床面積変更）　他 |
| 6 月 22 日 | 第一回<br>評議員会 | 8／8<br>8／11<br>2／2 | ①　平成 30 年度 事業報告書<br>②　平成 30 年度 決算報告<br>③　定款変更（建物延床面積変更）<br>④　第十三期役員（理事及び監事）選任<br>⑤　役員報酬　他 |
| 6 月 22 日 | 第二回<br>理事会 | 8／8<br>－<br>2／2 | ①　理事長の選定<br>②　業務執行理事の選定<br>③　理事長報酬 |
| 9 月 25 日 | 第三回<br>理事会 | 8／8<br>－<br>1／2 | ①　平成 31 年度第一次補正予算案<br>②　各種契約<br>③　定員変更（認定こども園木更津みらい）<br>④　運営規程変更（認定こども園木更津みらい）<br>⑤　副施設長人事（請西苑）　他 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 11 月 4 日 | 第四回<br>理事会<br>（書面） | ー<br>ー<br>ー | ① 一時保護所蒼空ホーム（仮称）設計・監理業務契約 |
| 12 月 3 日 | 第二回<br>評議員会<br>（書面） | ー<br>ー<br>ー | ① 平成 31 年度第一次補正予算案 |
| 2 月 18 日 | 第五回<br>理事会 | 8／8<br>ー<br>2／2 | ① 平成 31 年度第二次補正予算案<br>② 令和 2 年度事業計画案<br>③ 令和 2 年度当初予算案<br>④ 施設整備積立資産取崩し等<br>⑤ 給与規程変更　他 |
| 3 月 11 日 | 第六回<br>理事会<br>（書面） | ー<br>ー<br>ー | ① 第三回評議員会　日時の変更<br>② 各種契約 |
| 3 月 23 日 | 第三回<br>評議員会<br>（書面） | ー<br>ー<br>ー | ① 平成 31 年度第二次補正予算案<br>② 令和 2 年度事業計画案<br>③ 令和 2 年度当初予算案<br>④ 定款変更（事業目的の追加）　他 |
| 3 月 30 日 | 第七回<br>理事会<br>（書面） | ー<br>ー<br>ー | ① 施設長人事 |

(3)施設長等人事

| 役職名 | 氏名 | 就任期間 |
|---|---|---|
| 千葉みらい響の杜学園副園長 | 西　義輝 | 平成 31 年 4 月 1 日　～　現在 |
| 鋸南苑副施設長 | 福原　一枝 | 令和 1 年 6 月 1 日　～　現在 |
| 請西苑副施設長 | 鳥沢　正世 | 令和 1 年 10 月 1 日　～　現在 |

(4)法人内会議の実施状況

| 実施年月日 | 主　た　る　議　題 |
|---|---|
| 4 月 16 日 | ① 平成 31 年度上期 人事考課及び賞与支給の流れ　他 |
| 5 月 21 日 | 中止 |
| 6 月 4 日 | ① 令和元年度 指導監査（予定）　他 |
| 7 月 29 日 | ① 平成 31 年度第一次補正予算　他 |
| 8 月 20 日 | ① 会計関係の事務連絡　他 |
| 9 月 17 日 | ① 最低賃金変更　他　（資料配布のみ） |
| 10 月 28 日 | ① 平成 31 年度下期スケジュール<br>1. 平成 31 年度下期人事考課及び賞与支給の流れ |

| | |
|---|---|
| | 2. 平成 31 年年末調整<br>3. 平成 31 年度第二次補正予算及び平成 31 年度当初予算<br>4. 令和 2 年度事業計画　　他 |
| 11 月 19 日 | ①　平成 31 年度第二次補正予算及び令和 2 年度当初予算　　他 |
| 12 月 17 日 | ①　令和 2 年度事業計画<br>②　平成 31 年度第二次補正予算及び令和 2 年度当初予算　　他 |
| 1 月 14 日 | ①　20 年勤続者及び 10 年勤続者表彰　　他 |
| 2 月 18 日 | ①　諸規程、経理規程変更　　他 |
| 3 月 17 日 | 中止 |

# 〔大佐和苑〕（富津市）

## ■　事業報告概要　■

＜ケアハウス＞

今年度大佐和苑では4月に入居者数44名でのスタートとなり、入居12名、退去10名で3月時点46名でした。ここ数年の傾向ですが入居と退去の数がほぼ変わらず年間でみると1．2名の増加という傾向が続いております。今年度は台風の被害による家屋の損壊・独居生活の不安による入居者が6名いらっしゃいました。

平均入居年数は4年5か月。最長年数は20年5か月です。「大佐和苑に居たい」「大佐和苑が良い」等の声を多数いただき地域に根差し愛される施設となったと実感しております。

現在、加齢に伴い認知症状の進行や身体機能の低下により何かしらの援助が無ければ自立した生活を送ることが出来ない入居者様が増加しております。また、殆どの方が慢性疾患を抱えており、要介護認定を受け介護保険のサービスを利用されております。そういった方々の身体状況に合わせた施設の選定の提案等をする機会も増えております。

しかしそのような状況の中でも、少しでも長く支援させて頂けるよう、状況把握・早期発見・早期対応に力を入れたことで各機関とも連携がとれ、皆様大きな変化なく過ごしていただくことが出来ました。

職員に関しましては、入れ替わりがほぼ無かったためマンネリ化が懸念されましたので、職員一人一人の業務内容・対応方法等研修の充実を図りました。

在宅に関しては、ほぼ例年通りの状況で、ケアハウスの付加サービスとの位置づけで運営しております。

＜ケアハウス＞

### 1．実施状況

①サービス内容

〇生活指導

・趣味活動の充実。

・充実した生活を送っていただく為の各種行事計画を実施した。

〇栄養

・苑の菜園で収穫した新鮮な野菜を食卓に提供した。

・地元の協力を得て、地場の魚・野菜を積極的に取り入れた。

・選択メニュー・行事食等の工夫。

〇健康管理

・体重測定・血圧測定を実施し苑でも健康チェックを行い、医師による定期的な健康診断や提携病院との連絡を密にし、健康管理を十分に行った。

〇地域交流

・ボランティアを積極的に受け入れ、納涼祭行事を通し、地域の方々との交流を深めた。

・近隣の保育園・小中学校との交流を促進し、地域の子供たちとのふれあいの機会を持てるよう計

画を行った。

②年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | お花見バスハイク | 10 月 | 大佐和苑運動会 |
| 5 月 | 菖蒲湯、鯉のぼり作り | 11 月 | 小学校音楽集会、焼き芋会 |
| 6 月 | 青空食事会、佐貫小学校運動会参加 | 12 月 | 紅葉狩りバスハイク、クリスマス会 |
| 7 月 | 納涼祭 | 1 月 | 初詣 |
| 8 月 | ミニ納涼祭 | 2 月 | 節分 |
| 9 月 | 敬老会、害虫駆除（ドライブ） | 3 月 | ひな祭り～さくら餅作り～ |

## 2. 施設管理

①施設内職員研修・会議等

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 定例職員会議<br>基本理念 | 10 月 | 定例職員会議<br>介護技術 |
| 5 月 | 定例職員会議<br>認知症対応 | 11 月 | 定例職員会議<br>防災訓練 |
| 6 月 | 定例職員会議<br>防災訓練 | 12 月 | 定例職員会議<br>プライバシー保護 |
| 7 月 | 定例職員会議<br>食中毒対応 | 1 月 | 定例職員会議<br>インフルエンザ予防・対応 |
| 8 月 | 定例職員会議<br>緊急時対応 | 2 月 | 定例職員会議<br>新型コロナウイルス予防対応 |
| 9 月 | 定例職員会議<br>感染症対応 | 3 月 | 定例職員会議<br>防災訓練 |

②防災計画

防火管理者を中心に防災計画を策定し、入居者の安全確保に努めるとともに、法令及び県の基準に基づき救急事態に備えて、以下の通り訓練を入居者・職員が合同で実施した。

・自主訓練　　6 月 19 日・11 月 27 日

・消防署立ち会い　3 月 24 日（消防立会の予定がコロナウイルスの為自主訓練に変更）

③職員状況

・管理者 1 名（常勤兼務）　・生活相談員 1 名（常勤）　・介護員 3 名（常勤）

・栄養士 2 名（常勤 1 名、非常勤 1 名）　・調理員 5 名（常勤 3 名、非常勤 2 名）

・その他 2 名（非常勤）

＜大佐和苑デイサービスセンター＞

1．実施状況

①サービスの内容

○居宅サービス計画を基本としたサービス提供

・入浴サービス

・健康チェック

・給食サービス

・レクリエーション活動

・機能訓練指導

・送迎サービス

○利用者の意向を尊重したサービス提供

・希望利用時間への対応

・介護事故防止のための検討と対応

○通所介護計画の作成

②年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | お花見ドライブ | 10 月 | ミニ運動会 |
| 5 月 | 菖蒲湯 | 11 月 | 焼き芋会 |
| 6 月 | 紫陽花見ドライブ | 12 月 | クリスマス会、紅葉狩り |
| 7 月 | おやつレク | 1 月 | 初詣ドライブ |
| 8 月 | ミニ納涼祭 | 2 月 | 節分会 |
| 9 月 | 敬老会、おやつレク | 3 月 | ひな祭り |

＊その他、毎月お誕生日のお祝いを実施。

③地域交流

7 月　納涼祭　　12 月　保育所との交流会

＜大佐和苑在宅介護支援センター＞

1．実施状況

①処遇実績

○居宅介護支援事業者

・ケアプランの作成

○要介護認定訪問調査（各市町村委託）

・認定訪問調査の実施

## 2. 施設管理

①職員状況

・管理者１名（兼務）

・介護支援専門員２名（専任１名兼務１名）

＜大佐和苑在宅介護サービス＞

## 1. 実施状況

①処遇実績

○居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としたサービス提供。

・身体の介護に関すること。

・生活の介護に関すること。

○利用者の意向を尊重したサービス提供。

・希望時間への対応。

・介護保険法に基づく適切なサービス内容の提供。

○通所介護等、他の介護保険サービス事業との連携。

○かかりつけ医等、医療事業者との連携。

○訪問介護計画の作成。

## 2. 施設管理

①職員状況

・管理者　　１名（兼務）

・提供責任者　　１名

・訪問介護員　　３名（兼務）

## 〔鋸南苑〕（鋸南町）

■　事業報告概要　■

＜特別養護老人ホーム＞

平成 31 年度は本館・別館ともに長期入院者が少なかったこともあり安定した稼働率を維持できた。施設関係では本館前の外構整備工事、本館 2 階フロアーの空調改修のほか台風 15 号で被害のあった老朽機械設備等も保険適用により併せて修繕を実施することができた。台風による長期停電で施設機能が麻痺した際には被災した職員もいた中で、全職員一丸となって入所者へのサービス提供に徹し、結果として体調不良者を一人も出すことなく難を乗り越えることができた。また、昨年度から職員の感染予防意識の向上に努めてきたが、本年 1 月以降インフルエンザ及び新型コロナウイルス対策で長期面会中止が余儀なくされている現状にあって、入所者の健康管理と徹底した施設内感染の防止を図っていかなければならない。

＜ショートステイ＞

今年度は、台風により被災された方々の利用があり、別館においては前年度に対し 6%の稼働率上昇が見られた。しかしながら本館の稼働率が若干下がったため、全体として前年度並の実績となった。引き続きデイ利用者からの新規利用者や特養多床室の入居待ちの方に、本館個室利用していただくよう努めていく。

＜デイサービス＞

町内に事業所が増えたことで、平成 31 年度は事業所間競争による利用者減が懸念されたが、活気のあるサービスの提供に努めたことで利用者の利用回数も増え稼働率 60%を超えた月もあり、前年度稼働率を 15%回る結果となった。

1．実施状況

＜特別養護老人ホーム、短期入所生活介護＞

①サービス内容

・日常生活支援
・食事
・入浴サービス
・利用者やご家族の相談や苦情解決対応、援助業務
・介護計画の作成
・身体機能訓練
・健康管理
・余暇支援
・買い物支援、その他

②年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 桜のお花見ドライブ（佐久間ダム） | 10 月 | 秋の運動会（フロアー） |
| 5 月 | 鯉のぼり見学ドライブ（佐久間ダム） | 11 月 | ハロウィンパーティ（フロアー）<br>スシを食べよう会・紅葉ドライブ |
| 6 月 | あじさいドライブ（鋸山）<br>海岸ドライブ（町内） | 12 月 | 紅葉ドライブ（志駒）、Ｘマス会<br>冬のお楽しみ会 |
| 7 月 | スシを食べよう会 | 1 月 | 初詣ドライブ（勝山神社） |
| 8 月 | 納涼祭、ご近所ドライブ（富津市内） | 2 月 | 節分、豆まき大会（フロアー） |
| 9 月 | | 3 月 | ひな祭り、写真撮影（フロアー） |

## 2. 施設管理

①職員研修･会議等

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 職員会議<br>高齢者の脱水と水分補給 | 10 月 | 職員会議<br>介護・福祉施設のための感染症対策 |
| 5 月 | 職員会議 | 11 月 | 職員会議、生活相談員研修会 |
| 6 月 | 職員会議、接遇マナー | 12 月 | 職員会議、防災力を身に着けよう |
| 7 月 | 職員会議、熱中症と腰痛予防研修<br>ＡＥＤ装着と心肺蘇生訓練 | 1 月 | 職員会議、認知症予防 |
| 8 月 | 職員会議、ＡＥＤ装着と心肺蘇生訓練 | 2 月 | 職員会議、認知症サポート研修<br>摂食嚥下対応力向上 |
| 9 月 | 職員会議、感染予防研修 | 3 月 | 職員会議 |

①　消防訓練（年 4 回実施）

11 月 10 日　初期消火訓練　　※消防施設業者立会い

2 月 9、23 日　初期消火･避難訓練　※消防署及び消防施設業者立会い

3 月 22 日　避難訓練

②　職員配置

・施設長1名　・副施設長1名　・介護支援専門員1名　・生活相談員1名

・事務主任1名　・事務員1名　・用務員3名

・看護師 5 名（パート含む）　・機能訓練指導員 2 名（兼務）　・介護員 40 名（パート含む）

・管理栄養士1名　・栄養士1名　・調理員7名（パート含む）

＜鋸南苑デイサービスセンター＞

1．実施状況

①サービス内容

・入浴サービス
・健康チェック
・給食サービス
・レクリレーション活動
・機能訓練指導
・送迎サービス
・通所介護計画の作成

②年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 桜花見ドライブ（佐久間ダム）<br>おやつ作り | 10 月 | 芋掘り、コスモスドライブ（富楽里） |
| 5 月 | 紫陽花花つくり、おやつ作り、夏野菜の苗植え | 11 月 | 焼き芋大会、紅葉ドライブ、クリスマス飾作り、貼り絵、おやつ作り |
| 6 月 | じゃが芋の収穫・ヘチマの植替え<br>紫陽花ドライブ（鋸山）<br>おやつ作り、七夕飾り作り | 12 月 | 紅葉ドライブ、さつま芋ご飯<br>保育園児来苑クリスマス会 |
| 7 月 | 保育園児ボランティア来苑、おやつ作り、夏まつり、うちわ作り、七夕祭 | 1 月 | 鋸南苑神社初詣、どんど焼き<br>貼り絵 |
| 8 月 | すいか割り、貼り絵、園児との交流会 | 2 月 | 節分豆まき、雛人形飾り付け<br>種まき、おやつ作り |
| 9 月 | 敬老の日のお祝い、貼り絵、大根の苗植え・おやつ作り | 3 月 | 演芸会、おやつ作り、桜作り<br>桜のお花見ドライブ |

2．施設管理

①消防訓練（年 2 回実施）

11 月 10 日　初期消火訓練　　※消防施設業者立会い
2 月 23 日　初期消火･避難訓練　※消防署及び消防施設業者立会い

②職員配置

・センター長 1 名　・相談員 1 名（兼務）　・看護師 1 名　・介護員 3 名（パート含む）

## 〔富士見苑〕（富津市）

■　事業報告概要　■

平成 31 年度 4 月時点で、定員 18 名のうちご利用者数は 15 名でありましたが、地域包括支援センター・ケアマネ事業所・市役所からの入居依頼により、9 月に 18 名満所となりました。しかし、その後、退去者が発生し最終的にはご利用者数は 15 名となり、満所には至りませんでした。

職員の資質向上では、施設内研修の他に外部研修で日本赤十字の救急法研修に参加し、心肺蘇生法の知識、技術の向上を図ることができました。

ご利用者支援では、モニタリング・アセスメントの精度を上げ、個々のご利用者の精神・身体機能に適した介護支援を行い、また、健康観察強化と主治医との連携により、健康に不安のない日常生活が送れる様に致しました。

地域社会との関係強化に関しては、台風や新型コロナウイルス発生の影響により、地域行事の中止や自粛、施設の外出行事も室内行事に変更した為、十分に行う事が出来ませんでした。

＜グループホーム＞

1．実施状況

①基本理念

○共同生活を通じて利用者の残存機能の維持・向上を図る。
○家族との信頼関係の強化と維持に努める。
○利用者が安心して「普通の暮らし」を送れる家庭的な生活環境を提供する。
○医療及び行政との連携を強化する。
○情報開示に努め、開かれた施設運営を行う。
○地域密着型施設として地域福祉の向上に努める。
○職員は「知識、技術、心」の向上を図り、利用者の暮らしを守り支援する。

②事業内容

○入浴サービス
○食事サービス
○排泄介助、整容その他日常生活の世話
○相談・援助業務
○介護計画の作成
○機能低下防止訓練
○余暇支援、通院介助、買い物介助
○健康管理
○口腔ケア

③年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 花見、ドライブ | 10 月 | 利用者誕生会 |
| 5 月 | 外食、利用者誕生会 | 11 月 | 外食会 |
| 6 月 | あじさい見学、利用者誕生会 | 12 月 | 買い物 |
| 7 月 | 外食ドライブ、利用者誕生会 | 1 月 | 初詣、外食会 |
| 8 月 | 利用者誕生会 | 2 月 | 節分、利用者誕生会 |
| 9 月 | 敬老会 | 3 月 | 春祭り、利用者誕生会 |

## 2. 施設管理状況

①施設内職員研修・会議等

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 職員会議、口腔ケアについて | 10 月 | 職員会議、要介護高齢者の食事介助<br>身体拘束委員会 |
| 5 月 | 職員会議、推進会議、バリデーション<br>身体拘束委員会 | 11 月 | 職員会議、推進会議<br>状態観察と緊急時の対応 |
| 6 月 | 職員会議、身体拘束 | 12 月 | 職員会議 |
| 7 月 | 推進会議、身体拘束委員会 | 1 月 | 職員会議、推進会議、身体拘束 |
| 8 月 | 職員会議、熱中症 | 2 月 | 職員会議、身体拘束委員会<br>ADL・QOL・IADL について |
| 9 月 | 職員会議、推進会議<br>心肺蘇生について | 3 月 | 職員会議、推進会議（中止）、外部評価<br>身体拘束について |

③　防災訓練

火災避難訓練（消火・通報・避難）年 2 回

地震津波避難訓練年 1 回

消火器取り扱い訓練年 1 回

③職員配置

管理者兼計画作成 1 名

介護員兼計画作成 1 名

介護職員 12 名　（非常勤 2 名）

④施設整備

・施設裏フェンス交換

・パソコン 2 台交換

・エアコン交換 2 台
・ガス給湯器交換

## 〔天羽苑〕（富津市）

■　事業報告概要　■

今年１年利用者の介護度が進み、特養に移動した方や、お亡くなりになった方と合わせて３名が退居となりました。 地域包括支援センターや市役所からの入居依頼により１名の方が退居となりましたが、４月当初の満所状態に戻す事が出来ませんでした。また、２度の台風に見舞われ、停電での生活で不便な中でも体調を崩す事無く過ごせた事は大きな自信となり、今後も災害対策に地域との連携を密にし、強化していきたいと思います。

### 1．実施状況

①サービス内容

・日常生活支援
・食事・入浴サービス
・利用者や家族の相談や苦情解決対応、援助業務
・介護計画の作成
・身体機能訓練、健康管理
・余暇支援、買い物支援、通院介助
・地域運営会議の実施（年６回）
・口腔ケアの実施

②年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| ４月 | お花見（ドライブ） | 10 月 | ミニ運動会 |
| ５月 | お好み焼きパーティー<br>天神山小学校運動会見学 | 11 月 | 紅葉見学 |
| ６月 | 紫陽花見学、天神山小学校との交流会 | 12 月 | クリスマス会<br>ボランティア来苑（大正琴） |
| ７月 | 七夕会、お弁当の日、お弁当の日 | １月 | 初詣、さよなら集会見学 |
| ８月 | そうめん流し、誕生日会 | ２月 | 節分会、弁当の日 |
| ９月 | ぶどう狩り | ３月 | ひな祭り会、誕生日会 |

### 2．施設管理

①職員研修

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| ４月 | 介護保険制度　職員会議 | 10 月 | 緊急時の対応（救急時）　職員会議 |
| ５月 | AED の使い方　職員会議 | 11 月 | 緊急時の対応（災害）　職員会議 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 推進会議 | | 推進会議 |
| 6 月 | 食中毒の予防・対策　職員会議 | 12 月 | インフルエンザの予防対策　職員会議<br>推進会議 |
| 7 月 | 熱中症の予防・対策　職員会議<br>推進会議 | 1 月 | ノロウイルスの予防対策　職員会議 |
| 8 月 | 虐待防止について　職員会議 | 2 月 | 新型コロナウイルス感染症に備えて<br>職員会議　推進会議 |
| 9 月 | 認知症について　職員会議 | 3 月 | 介護技術について　職員会議<br>推進会議 |

②消防訓練

・水害・土砂災害に備えての避難訓練の実施（8 月 30 日）

・富津消防署立会いで消防訓練の実施（11 月 28 日）

・夜間想定訓練の実施(3 月 25 日）

③職員配置

管理者 1 名

計画作成担当者 1 名（介護支援専門員・介護職員兼務）

介護職員 5 名（常勤 2 名、非常勤 3 名）

# 〔みらい保育園〕（千葉市）

## ■　事業報告概要　■

平成 31 年度は適正な人員配置のもと、遊びや生活の環境を整え、一人ひとりの思いをくみとった上で共感していくという丁寧な保育を職員全員で心がけた。

子どもたちの育ちを考え、様々な研修等で学び、職員一人ひとりがそれぞれの得意なことを活かした保育の質の向上を目指した。

地域の様々なイベント等に参加し、子ども、保護者、地域、職員と共に育つ「共育」を実践することができた。

## 1．実施状況

①保育事業

A　通常保育事業（月～土　7 時～20 時実施）定員 120 名（140 名）
B　一時保育　・定期（8 時～18 時）定員　10 名　・不定期（8 時～17 時）定員　5 名
C　休日保育事業（日曜日　7 時～18 時）
D　地域交流

②厨房部門

A　食育活動（保育と連動した各地の郷土料理、季節料理などの実施）
B　衛生管理の徹底（職員の健康管理）
C　アレルギー対応の徹底（アレルギー対応マニュアルを基に声掛けと事務所のチェックの徹底）

③看護部門

A　日々の健康管理と健康指導
B　「ほけんだより」の配布
C　視力検査

④防災部門

毎月の防災訓練・職員への研修等

⑤年間行事　※誕生会・防災訓練・身体測定は毎月実施

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 以上児　懇談会 | 10 月 | 運動会、芋煮会<br>以上児バス遠足、ハロウィン |
| 5 月 | 端午の節句　内科検診<br>未満児給食試食懇談会<br>エアレース見学　陶芸 | 11 月 | 小学校との交流、内科検診<br>見浜園灯篭祭り |
| 6 月 | カレーパーティー　歯科検診<br>ロッテマリンダンス交流<br>5 歳児遠足 | 12 月 | 造園花植え活動、クリスマス会<br>テキサス州大学交流 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 7 月 | プール開き　見浜園七夕<br>夕涼み会　5 歳児お泊り保育 | 1 月 | もちつき会、年頭視越<br>5 才児懇談会、未満児試食懇談会 |
| 8 月 | 流しそうめん　すいか割り | 2 月 | 節分・豆まき<br>卒園遠足、マラソン大会 |
| 9 月 | お月見 | 3 月 | ひな祭り、卒園式 |

## 2. 施設運営管理

①会議等

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 定例会議（未満児・以上児・係） | 10 月 | 定例会議（未満児・以上児・係） |
| 5 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) | 11 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) |
| 6 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) | 12 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) |
| 7 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) | 1 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) |
| 8 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) | 2 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) |
| 9 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) | 3 月 | 定例会議(未満児・以上児・係) |

②研修等

| 月 | 研修受講内容 |
|---|---|
| 6 月 | ・子どもたちの育ちを支えるために<br>・子どもの心を育てる<br>・保育所給食の衛生について<br>・保育園長の責務について<br>・給食施設　栄養、衛生管理研修会 |
| 7 月 | ・アレルギー研修会<br>・子どもが育つ玄米和食の取り組み |
| 9 月 | ・保育と連動した食育について<br>・食育推進認定講座<br>・保育と連動した小児保健について<br>・健康づくり研修会<br>・保育者の質の向上につながる主任保育士の役割 |
| 10 月 | ・日々の保育を深めるために（以上児保育）<br>・子どもの心に寄り添うとは<br>・日々の保育をふかめるために（未満児保育） |
| 11 月 | ・社会的養護で育つ子どもと共に育む保育・幼児教育<br>・地域歯科保健連絡会<br>・保育指針改定について<br>・小学校接続へ向けた幼児教育の充実とは |

| | |
|---|---|
| 12 月 | ・保育界の動向とこれからの保育園のあり方<br>・保育所保育指針改定をふまえて～保育の言語化をする～ |
| 1 月 | ・保育と連動した食育の推進を図る<br>・改訂保育所保育指針「解説書」研修会<br>・保育者の集い　思いやりのある関係づくり |
| 2 月 | ・食の安全に関する講演・意見交換会<br>・エピソード記述を学ぶ<br>・保育所保育園　トップセミナー |

④　職員配置

園長 1 名　　副園長 1 名　　主任保育士 1 名　　保育士 33 名（パート職員を含む）
子育て支援員 3 名(パート職員)　保育補助 5 名（パート職員を含む）　看護師 1 名
栄養士 1 名　　調理員 4 名（パート職員を含む）　用務員 1 名（パート職員を含む）

■　事業報告概要　■

平成 31 年度入居稼働率は平均 99.2%で推移した。8 月には看護体制加算の算定要件未達のため、これを終了し収入減が予測されたが、報酬改正や特定処遇改善加算開始により大幅な減収を回避した。また今期は指定更新の年度にあたり事務手続きを無事終了した。入居者支援にあっては、施設での看取りを希望するケースが増え、家族の意向確認と同意作業を反復し、医療機関より、これまでにない協力を得て、家族意向に沿った支援を展開することができた。最終段階における一連の支援の実践により、業務に対する責任感や、命の尊厳に対する意識向上が図られ、この一点において施設機能の充実を感じた。職員配置では、調理部門で 2 名の常勤職員が加わり、介護職による兼務体制の課題は解消した。また、職員の努力を評価し、期末賞与の支給や、子育て世代の職員が子供とともに出勤できる仕組みを継続するとともに、障害者の雇用を推進し誰もが働きやすい職場作りに努めた。一方で昨年 9 月と 10 月には大型台風等による広域的甚大な災害と対峙したが、施設における防災対策の検討も半ばのまま、期末を迎えんとする本年 3 月 28 日に地元の障害者福祉施設において新型コロナウイルス感染症の集団感染発生の一報が飛び込んだ。施設への感染伝播の不安に緊張感は増し、職員の社会生活においても外出自粛など厳しい予防対策をもって感染リスクの低減に注力した。多くの活動制限のある中でリスクを抱えつつも、入居者の健康と暮らしを守り支援をつなぐため、また家族や自分を、更に社会を守るため、感染拡大防止を目的として共に行動するチーム力に心強さを実感する年度の締めくくりとなった。

＜特別養護老人ホーム＞

1．実施状況

①サービス内容

○地域密着型施設サービスの策定

個人の機能に応じ、自立的な生活を営むことを目標とした。

○入居者や家族の苦情対応、援助業務

家族からの意見を真摯に受け止め、外部相談窓口と連携し誠意をもって対応した。

○食事サービス

日々の健康状態や生活習慣を尊重し、好みの場所や時間で好みの量を食べることを支援栄養状態を観察し補助食品や経口摂取困難者に対し医療連携にて適切な対応を行った。

○入浴サービス

定量の支援にとらわれず、個人の状況に応じ入浴回数を増回設定、ゆず湯やしょうぶ湯など季節を感じる入浴支援を行った。

○排泄支援

自尊心に配慮し、排泄機能後退を防止のため、できる限り座位での排泄が継続できるよう支援した。

○その他の日常生活上の支援

本人主体を原則として、地域での生活の連続性と社会性を保持した過ごし方を考えた。

○機能訓練

専従の機能訓練指導員による可動域訓練やマッサージの実施。

○健康管理

家族や医師と連携体制を整え適時適切なケアを提供した。また感染予防対策を励行した。

○地域福祉活動への参画

認知症高齢者における一時受け入れや介護者不在のための緊急受け入れ、また福祉避難所開設要請に応えた。

○運営推進会議

年間4回の開催を予定したが、感染症発生の影響で年度内3回のみの開催となった。

②年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 桜花見ドライブ | 10 月 | 運動会 |
| 5 月 | 芝桜、こいのぼり見学、しょうぶ湯<br>近郊ドライブ、外食 | 11 月 | 近郊ドライブ、外食<br>第 5 回文化祭、回転寿司パーティー |
| 6 月 | あやめ見学、花園流真秀会<br>日本舞踊ボランティア | 12 月 | クリスマス、神代保育園園児交流会<br>餅つき会、焼き芋会 |
| 7 月 | 近郊ドライブ、買い物<br>七夕、そうめん流し | 1 月 | 香取神宮初詣、たこ焼き会<br>新年祝賀会、衣勇会舞踊ボランティア |
| 8 月 | 出羽の海部屋力士交流会<br>納涼祭 | 2 月 | 節分豆まき会<br>KOTOBUKIBANNDO 演奏会 |
| 9 月 | 敬老会、<br>さわやかねっこの会慰問交流会<br>おはぎ作り | 3 月 | ひな祭り、カラオケ会、ぼた餅作り |

傾聴ボランティア：毎月第一土曜日

## 2. 施設運営管理

①施設内職員研修・会議等

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 社内研修　正しい排泄ケアについて<br>職員会議　ユニット会議 | 10 月 | 社内研修　言葉の使い方について<br>職員開始　ユニット会議 |
| 5 月 | 社内研修　感染症について<br>職員会議　ユニット会議 | 11 月 | 社内研修　アンガーマネジメント<br>職員会議　ユニット会議 |
| 6 月 | 社内研修　言葉使いについて<br>職員会議　ユニット会議<br>運営推進会議 | 12 月 | 社内研修　パーソンセンタードケア<br>職員会議　ユニット会議<br>運営推進会議 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 7 月 | 社内研修　権利擁護について<br>職員会議　ユニット会議 | 1 月 | 社内研修　接遇について<br>職員会議　ユニット会議 |
| 8 月 | 社内研修　食中毒について<br>職員会議　ユニット会議 | 2 月 | 社内研修　災害時の対応について<br>職員会議　ユニット会議 |
| 9 月 | 社内研修　皮膚トラブルへの支援<br>職員会議　ユニット会議<br>運営推進会議<br>東庄町障害者地域自立支援協議会就労支援検討会 | 3 月 | 社内研修　認知症について<br>職員会議<br>運営推進会議（コロナウィルス感染防止対策のため中止） |

②外部研修

| 月 | 研修受講内容 |
|---|---|
| 平成 31 年<br>4 月 | 排泄ケア研修　（研修協力：ユニ・チャーム　アドバイザーを招き年間毎月実施） |
| 5 月 | 熱中症・脱水症について　（会場：竜神苑　研修協力　千葉薬品薬剤師）<br>経鼻経管栄養手技　（会場：国保東庄病院　　指導：国保東庄病院看護師） |
| 6 月 | 喀痰吸引研修　　研修期間　令和 1 年 6 月より令和 1 年 8 月　　会場：竜神苑<br>自施設 3 名　他施設より 5 名受講 |
| 10 月 | 認知症サポーター養成講座<br>（会場：竜神苑　協力：東庄町地域包括支援センター　他施設 1 名　自施設 5 名参加） |
| 12 月 | 防犯講話　（会場：竜神苑　　講演協力　香取警察生活安全課担当）<br>感染症と対策　結核について（会場：竜神苑　　研修協力　千葉薬品講師） |
| 令和 2 年<br>1 月 | 看護管理者研修会　（会場：千葉県香取合同庁舎） |
| 2 月 | 感染症対策　（会場：旭中央病院　　3 名） |
| 3 月 | 口腔ケア研修（講師：いわせ歯科　松本医師）コロナウイルス感染防止のため中止 |

③防災訓練

6 月 15 日　避難通報訓練　消防隊要請
9 月 22 日　水害避難訓練　炊き出し訓練
10 月　4 日　消防設備点検
12 月 28 日　夜間想定避難訓練　　緊急連絡訓練
※福祉避難所開設　令和元年 9 月 8 日から令和元年 9 月 16 日
令和元年 10 月 11 日から令和元年 10 月 14 日

④職員配置

施設長１名（介護支援専門員と兼務）　生活相談員１名　栄養士１名　機能訓練指導員１名
看護職員２名（常勤２名　非常勤１名）　介護職員 16 名（常勤 13　非常勤３名）
調理員４名（常勤３名　非常勤１名）　用務員２名

＜収益事業　賃貸＞

1．実施状況

リハビリデイサービスネクスト東庄への建物賃貸を継続している。また施設入居者の希望による個別リハビリについても持続し効果を上げている。今年度の自然災害や感染症対策においては情報共有を行い、リハビリ通所中のご利用者からの施設入居申し込み相談も増え良好な関係を維持している。

## ■　事業報告概要　■

＜特別養護老人ホーム＞

平成 29 年度以降、3 年連続インフルエンザ等の感染者を一人も出さずに終える事が出来た。利用者の高齢化が進み退居が続いた事で一時的な収入減に陥ったが、全体的に見ると例年通りの好調な収益で終える事が出来た。加算に関しては、新しく特定加算Ⅰを取得。その他、オムツ代等の介護用品の仕入れ業者を変更した事で、大幅な支出減が可能となった。また、地域のボランティア様に数多くご来苑頂けた他、少し遠出をしたお散歩やイオンへのお買い物、お食事会イベントのレクリエーションを新しく企画する等、利用者様の楽しみを考え励んだ。来年度も利用者様の QOL の向上を図る事は勿論の事、職員にとっても働き易い職場づくりを目指し努力をしていきたい。

＜ショートステイ＞

平成 31 年度もロングショートの利用者を多く獲得し、特養本体の空室の補充に備える事が出来た。加算に関しては、特定加算Ⅱとサービス提供強化加算Ⅲを新たに取得。来年度も介護事故の防止の為に必要な体制を整備し安心と安全が提供できるよう各種委員会の整備及び職員の資質の向上を引き続き目指したい。

### ＜特別養護老人ホーム、ショートステイ共通＞

### 1．実施状況

①年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | お花見会 | 10 月 | ハロウィン祭り<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） |
| 5 月 | 端午の節句音楽イベント<br>（ろうがんず様&職員バンドコラボ）<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） | 11 月 | 広尾みらい保育園運動会観覧<br>お買い物イベント in イオン<br>動物園と日本庭園を巡る（行船公園）<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） |
| 6 月 | バラ園お散歩<br>初夏の歌スペシャル（ろうがんず様&職員バンドコラボ）<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） | 12 月 | クリスマス会（民謡茜会様）<br>ろうがんず様<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） |
| 7 月 | 七夕コンサート（職員バンド）<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） | 1 月 | バイオリン演奏会中川様（ボランティア）<br>初詣(日枝神社)<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） |
| 8 月 | 広尾苑夏祭り（縁日や屋台等を実施） | 2 月 | 節分豆まき |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 関山様（ギターでの弾き語り演奏） | | 夢庵でお食事会<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） |
| 9 月 | ベリーダンス（ポロヴィーナ様）<br>敬老会<br>関山様（ギターでの弾き語り演奏） | 3 月 | 新型コロナウイルスの為イベント系中止 |

## 2. 施設管理

①職員研修

・施設内研修

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 法人の理念と方針<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 | 10 月 | 身体拘束・虐待防止委員会研修④「認知症ケア～理解と対応～」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 |
| 5 月 | 身体拘束・虐待防止委員会①「養介護施設従事者による高齢者虐待の種類と具体例」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 | 11 月 | 感染対策委員会研修②「薬剤耐性菌の対応」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 |
| 6 月 | 事故防止委員会研修①「誤嚥リスクを減らす為に～とろみの必要性」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 | 12 月 | 身体拘束・虐待防止委員会研修⑤「身体拘束廃止未実施減算について」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 |
| 7 月 | 感染対策委員会研修①「白癬について」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 | 1 月 | 事故防止委員会研修②<br>「紙オムツの効果的な使い方実技」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 |
| 8 月 | 身体拘束・虐待防止委員会研修②「ボディメカニクスを活用した疲れない介護」<br>褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 | 2 月 | 事故防止委員会研修③<br>「救命救急講習（応急手当普及講習）」<br>感染対策委員研修③「薬剤耐性菌」<br>事故防止委員会研修④「急変時の対応」<br>褥瘡対策委員会 |
| 9 月 | 身体拘束・虐待防止委員会研修③「高齢者虐待防止法を理解する」 | 3 月 | 感染症対策委員会研修④<br>「新型コロナウイルス予防感染対策」 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 褥瘡対策委員会<br>事故ヒヤリハット報告会 | | 褥瘡対策委員会 |

・施設外研修

| 月 | 内容 |
|---|---|
| 5 月 | 精神保健の課題と支援 |
| 6 月 | 介護事業所の人材定着をめざす！現場に合った採用・定着アップ術 |
| 7 月 | ボディメカニクスを活用した介護実技研修 |
| 9 月 | 介護技術研修会～根拠ある介護技術～ |
| 11 月 | ・第 8 回市川市高齢者虐待防止研修<br>・事例から学ぶ褥瘡対策～在宅・施設に活かせる工夫・ケア～ |
| 12 月 | 日本人の食事摂取基準（2020 年度版）の活用～数字の意味を考えよう～ |
| 1 月 | 令和元年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止指導者養成研修プログラム |
| 2 月 | 令和元年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止指導者養成研修プログラム |

② 消防訓練

6 月 16 日　日中の火災を想定。火災発生場所は 1 階の厨房、避難階段まで利用者を避難誘導。

10 月 18 日　夜間帯の火災を想定した訓練。消防署員の指導の下訓練用消火器を用いた消火訓練実施。

3 月 15 日　日中の火災を想定。火災発生場所は 1 階の厨房、避難階段まで利用者を避難誘導。

③職員配置

施設長 1 名　副施設長 1 名　介護支援専門員兼相談員 1 名　看護職員 4 名

介護員 24 名　栄養士 1 名　調理員 6 名　用務員 2 名　合計 41 名

# 〔広尾みらい保育園〕（市川市）

## ■　事業報告概要　■

平成 31 年度は、各年齢の発達をふまえた上で子ども達ひとり一人の育ちを考え、丁寧に関わりながら職員ひとり一人が保育を行う事ができた。また、それぞれが担当する年齢や行事にあった研修（施設内・外）に参加させ、保育士の質の向上を目指した。

一時保育事業・子育て支援センター事業では、前年度に比べ利用人数が減ったものの新規利用者の登録も増えた。子育て支援センターは新型コロナウイルス感染拡大防止の為 2 月末から閉所となり、それに伴い一時保育預かりも登園自粛となったことが利用人数の減少になったものの地域のニーズに応じた支援ができた。

### 1．実施状況

①通常保育　月～金　7：00～20：00　　土曜　7：00～18：00
　　基本保育時間　8：00～17：00
　　※延長保育時間を含む。

○一時保育　月～金　9：00～17：00
- ●一時的に保育が困難（通院・通学等）な方
- ●育児中のリフレッシュを必要とされる方
- ●認可保育園の入園基準（概ね月 64 時間以上）に満たない就労の方等の理由にて児童を受け入れ。

○子育て支援センター「結」月～金　9：30～12：30　13：30～16：00
- ●「子育て相談」に対するアドバイス。
- ●親子で自由に遊べる（過ごせる）場の提供。
- ●母親（父親）同士が自由に話し合える場の提供。
- ●毎月行事（試食会・親子クッキング・製作等）の企画をし、参加利用して頂いた。

②年間行事　※防災訓練は、毎月 1 回実施。

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | はじめましての会<br>誕生日会 | 10 月 | 芋掘り遠足（5 歳児）<br>お散歩遠足（3・4 歳児）、運動会<br>ハロウィン（特養交流）、誕生日会 |
| 5 月 | 子どもの日のお祝い<br>クラス懇談会、芋苗遠足（5 歳）<br>お散歩遠足（3・4 歳）、誕生日会 | 11 月 | 内科健診<br>お散歩遠足（2 歳児）<br>誕生日会 |
| 6 月 | 内科健診、歯科検診、誕生日会 | 12 月 | クリスマス会、誕生日会 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 7 月 | プール開き、夕涼み会、誕生日会 | 1 月 | もちつき会、クラス懇談会、誕生日会 |
| 8 月 | お泊り保育（5 歳児）<br>プール納め、誕生日会 | 2 月 | 節分・豆まき会、卒園遠足（5 歳児）<br>誕生日会 |
| 9 月 | 敬老の日（特養交流）<br>交通安全教室（以上児）、誕生日会 | 3 月 | ひなまつり、卒園式、お別れ会<br>誕生日会 |

## 2. 施設管理

①職員研修

| 月 | 内容 |
|---|---|
| 5 月 | ・平成 31 年度　第 1 回　こどもに関わる相談窓口連絡会<br>・「地域情報交換会」<br>・平成 31 年度就学前研修<br>・保育プラザ研修 2019 年度「食べる力」は子どもの「発達力」と「生きる力」の原動力 |
| 6 月 | ・運動会実技研修会 2019<br>・市川市全職員研修「保育所保育指針の理解を深める<br>～資質・能力を育むための環境構成を学ぶ<br>・保育プラザ研修 2019 年度「4・5 歳児の発達と保育」<br>・保育プラザ研修 2019 年度<br>「ゼロ歳児の発達と保育・なぜ起きる？保育園での乳児の死亡事故」 |
| 7 月 | ・保育プラザ研修 2019 年度「障がいのある子どもの保育と援助」<br>・保育プラザ研修「1 歳児の発達と保育」<br>・地域交流・情報交換会 |
| 8 月 | ・平成 31 年度　千葉県子育て支援拠点施設担当者研修会 |
| 9 月 | ・2019 年度保育学校「保育の価値とリスクを伝える：園児学から始まる保護者コミュニケーションと子どもの最善の利益の保障」<br>・「アレルギーの理解と対応」<br>・「乳幼児施設等における感染症対策研修会」 |
| 10 月 | ・令和元年度　第 2 回子どもに関わる相談窓口連絡会<br>・保育所給食施設等栄養管理担当者研修会<br>・第 6 回千葉県保健・看護職会研修「乳幼児の脳のしくみから考えるスマホとの接させ方」 |
| 11 月 | ・乳児研修<br>・保育プラザ研修 2019 年度「3, 4, 5 歳児の発達と生活・あそび」<br>・園医による勉強会「発達に遅れのある子どもの保育」 |
| 12 月 | ・保育プラザ研修 2019 年度「ゼロ、1, 2 歳児の発達と生活・あそび」<br>・令和元年度　子育て支援研修会 |
| 2 月 | ・平成 31 年度第 3 回こどもに関わる相談窓口連絡会 |

②職員構成

園長１名　　主任保育士１名　　保育士 14 名（パートを含む）　保育補助１名

看護師１名　子育て支援センター2 名（保育士２名）　栄養士２名　　調理員２名

事務員１名　　用務員２名

## 〔木更津みらい学舎〕（木更津市）

■　事業報告概要　■

20 名近い新一年生を迎え入れてのスタート。初めて同系列の認定こども園の卒園児の入所がありました。今後も地域の入所希望者のニーズに合わせ、柔軟に対応していきたいと思っております。次年度はみらい会館の本格的な使用を開始し、それに合わせ職員の増員、定着を目指したいです。

また、業務に必要な放課後児童支援員の資格取得にも取り組みたいと思っております。

### 1．実施状況

①事業内容

利用定員 80 名

利用料金　基本料金 13,000 円　保険・おやつ代 2,000 円

②年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 新入生歓迎会・お誕生日会 | 10 月 | ハロウィン・お誕生日会 |
| 5 月 | こどもの日の祝い・お誕生日会 | 11 月 | お誕生日会 |
| 6 月 | お誕生日会 | 12 月 | クリスマス会・お誕生日会・もちつき |
| 7 月 | プール開き・お誕生日会・お泊まり会 | 1 月 | お誕生日会 |
| 8 月 | 日帰り遠足 | 2 月 | 節分・バレンタインデー・お誕生日会 |
| 9 月 | 敬老の日のお祝い・お誕生日会 | 3 月 | ひな祭り・お誕生日会<br>6 年生を送る会 |

### 2．施設管理

①施設内職員研修・会議

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 職員会議(新一年生の対応) | 10 月 | 職員会議(感染症対策) |
| 5 月 | 市内学童会議 | 11 月 | 放課後児童支援員研修 |
| 6 月 | 放課後児童支援員資格研修・AED 研修 | 12 月 | 職員会議 |
| 7 月 | 職員会議(夏休みについて) | 1 月 | 市内学童会議 |
| 8 月 | 職員会議(熱中症対策) | 2 月 | 職員会議(次年度行事担当決め) |
| 9 月 | 市内学童会議 | 3 月 | 職員会議(新年度に向けて) |

②職員配置

運営責任者　常勤１名

学童指導員　非常勤６名（常勤１名、非常勤５名）

■　事業報告概要　■

＜特別養護老人ホーム＞

平成 31 年度は 6 月から 9 月頃まで入居者様の入れ替わりが多かったが、その後は安定し、年の稼働率は 95%となりました。支出面では、食材費や介護用品の見直しを行い、経費削減に努めました。また、同一敷地内にあります学童保育施設とは、多くの機会・行事を通じて交流を図るとともに、地域との交流ふれあいを大切にした取り組みができました。

一方、課題といたしましては、安定した職員の確保を図るとともに、各種研修へ積極的に参加して職場内研修を充実させ職員のスキルアップを図っていきたい。

＜グループホーム＞

平成 31 年度のグループホームは、年度後半に利用者様の長期入院等により稼働率が低迷し、年稼働率が 93%となりました。介護と医療との緊密な連携と情報の共有を図り、早期発見や早期治療により入院になっても短期で退院できるよう努めていきたい。

また、隣接しております学童保育施設や地域との交流も積極的に行うことで、生活に変化を持たせるとともに、余暇利用、生活の質の向上にむけ、協力して取り組んでいきたい。

＜デイサービスセンター＞

利用者拡大に向け取り組み、平成 31 年度の年度前半は利用者数が、若干ではあるが増加傾向となったが、後半は、利用者様の体調の変化等により稼働率が伸び悩みとなった。地域密着型の認知症専門のデイサービスという特色を活かし、居宅介護支援事業所等に積極的に働きかけ稼働率の向上と、より専門的で質の高い魅力のあるサービスの提供に心がけていきたい。

＜特別養護老人ホーム＞

1. 実施状況

1）入居利用者の介護計画作成
2）相談・援助業務
3）食事サービス
4）入浴サービス
5）排泄介助、整容その他日常生活の支援
6）機能訓練
7）健康管理
8）余暇支援、買い物介助その他
9）運営推進会議をおおむね 3 ヶ月に 1 回実施
10）利用者に対して計画的にアクティビティを実施

①年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | お花見 | 10 月 | こども園ハロウィン　学童ハロウィン |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 5 月 | お芋ほり見学 | 11 月 | ウクレレ（ボランティア）<br>こども園お芋ほり見学　避難訓練 |
| 6 月 | お誕生日会　運営推進会議 | 12 月 | クリスマス会　お誕生日会<br>運営推進会議　アニマルセラピー |
| 7 月 | 大正琴（ボランティア）　総合訓練 | 1 月 | お正月 |
| 8 月 | 納涼祭　ウクレレ（ボランティア） | 2 月 | 節分行事 |
| 9 月 | 敬老会　運営推進会議 | 3 月 | お誕生日会　避難訓練<br>運営推進会議（書面決議） |

## 2. 施設管理

①職員研修

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | コミュニケーション技術（接遇・話し方・聞き方） | 10 月 | 体位変換・ポジショニング |
| 5 月 | 介護職としてのプロ意識 | 11 月 | 冬の感染予防・冬の食中毒 |
| 6 月 | 夏の感染症・熱中症・夏の食中毒 | 12 月 | ターミナルケア |
| 7 月 | 高齢者の病気<br>高齢者の身体とバイタルサイン | 1 月 | 急変時の対応について<br>介助場面でのリスクマネージメント |
| 8 月 | 認知症高齢者の心理と理解 | 2 月 | 事故報告・ヒヤリハット・危険予測 |
| 9 月 | 記録の書き方 | 3 月 | 身体拘束・虐待 |

②防災訓練

7 月 31 日　　昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）
11 月 27 日　　夜間、火災を想定した避難訓練
3 月 25 日　　昼間、火災を想定した避難訓練

③職員配置

施設長 1 名　副施設長兼生活相談員 1 名　　計画作成担当者 1 名　事務員 2 名（パート含む）
介護員 18 名（パート含む）　　看護師 3 名（パート含む）　　機能訓練指導員 1 名（兼務）
管理栄養士 1 名　　調理員 5 名（パート含む）　用務員 1 名（非常勤）

## ＜グループホーム＞

## 1. 実施状況

1）認知症高齢者グループホーム介護計画の作成
2）相談・援助業務
3）食事サービス
4）入浴サービス
5）排泄介助、整容その他日常生活の支援

6）機能訓練
7）健康管理
8）余暇支援、通院介助、買い物介助その他
9）運営推進会議をおおむね３ヶ月に１回実施
10）利用者に対して計画的にアクティビティを実施
11）口腔ケアの実施

①年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | お花見、シュミットハープ<br>お誕生日会、花植え | 10 月 | お誕生日会、シュミットハープ<br>ハロウィン |
| 5 月 | 鯉のぼり見学、シュミットハープ<br>じゃがいも掘り | 11 月 | さつま芋ほり、シュミットハープ<br>昼食作り（カレーライス）、避難訓練 |
| 6 月 | 焼きそば作り、シュミットハープ<br>お誕生日会、運営推進会議 | 12 月 | お誕生日会、昼食作り（ラーメン・ナポリタン等）、アニマルセラピー<br>運営推進会議、クリスマス会 |
| 7 月 | シュミットハープ、総合訓練 | 1 月 | 初詣、昼食作り（ロコモコ丼等）<br>シュミットハープ |
| 8 月 | 納涼祭 | 2 月 | 節分行事、昼食作り（鮭のホイル焼き等） |
| 9 月 | 敬老会、シュミットハープ<br>運営推進会議 | 3 月 | ひな祭り行事、避難訓練<br>運営推進会議（書面決議） |

## 2. 施設管理

①職員研修

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | コミュニケーション技術（接遇・話し方・聞き方） | 10 月 | 体位変換・ポジショニング |
| 5 月 | 介護職としてのプロ意識 | 11 月 | 冬の感染予防、冬の食中毒 |
| 6 月 | 夏の感染症・熱中症・夏の食中毒 | 12 月 | ターミナルケア |
| 7 月 | 高齢者の病気<br>高齢者の身体とバイタルサイン | 1 月 | 急変時の対応について<br>介助場面でのリスクマネージメント |
| 8 月 | 認知症高齢者の心理と理解 | 2 月 | 事故報告、ヒヤリハット、危険予測 |
| 9 月 | 記録の書き方 | 3 月 | 身体拘束、虐待 |

②防災訓練

7 月 31 日　　昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）

11 月 27 日　　夜間、火災を想定した避難訓練

3 月 25 日　　昼間、火災を想定した避難訓練

③職員配置

・管理者　1 名（兼務）　・計画作成担当者　1 名（兼務）　・介護職員 6 名

＜デイサービスセンター＞

1．実施状況

1）居宅サービス計画（ケアプラン）を基本としてサービス提供
入浴サービス、健康チェック、給食サービス、レクリエーション活動、機能訓練指導
送迎サービス

2）他の介護保険サービス事業者との連携

3）かかりつけ医等、医療事業者との連携

4）通所介護計画の作成

①年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | お花見及び散歩、シュミットハープ<br>傾聴ボランティア | 10 月 | お誕生日会、傾聴ボランティア<br>学童の子供との交流、ハロウィン |
| 5 月 | 鯉のぼり見学、シュミットハープ<br>傾聴ボランティア、お誕生日会 | 11 月 | 公園散策、芋掘り、傾聴ボランティア<br>シュミットハープ、避難訓練 |
| 6 月 | 傾聴ボランティア、シュミットハープ<br>アニマルセラピー | 12 月 | 傾聴ボランティア、アニマルセラピー<br>公園散策、シュミットハープ |
| 7 月 | 傾聴ボランティア、総合訓練<br>シュミットハープ | 1 月 | 初詣 |
| 8 月 | 納涼祭、傾聴ボランティア<br>シュミットハープ | 2 月 | 節分行事、公園散策（梅の花）<br>河津桜及び散策 |
| 9 月 | 敬老会、シュミットハープ<br>運営推進会議 | 3 月 | 避難訓練<br>運営推進会議（書面決議） |

2．施設管理

①職員研修

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | コミュニケーション技術（接遇・話し | 10 月 | 体位変換、ポジショニング |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 方・聞き方）介護の心構え | | |
| 5 月 | 介護職としてのプロ意識 | 11 月 | 冬の感染予防、冬の食中毒 |
| 6 月 | 夏の感染症、熱中症、夏の食中毒 | 12 月 | ターミナルケア |
| 7 月 | 高齢者の病気<br>高齢者の身体とバイタルサイン | 1 月 | 急変時の対応について<br>介助場面でのリスクマネージメント |
| 8 月 | 認知症高齢者の心理と理解 | 2 月 | 事故報告、ヒヤリハット、危険予測 |
| 9 月 | 記録の書き方 | 3 月 | 身体拘束、虐待 |

②防火訓練

7 月 31 日　　昼間、火災を想定した総合訓練（消防署立会い）

11 月 27 日　　夜間、火災を想定した避難訓練

3 月 25 日　　昼間、火災を想定した避難訓練

③職員配置

・管理者　1 名（兼務）　・生活相談員 1 名

・介護職員　2 名　・看護職員　1 名（兼務）

## 〔千葉みらい響の杜学園〕（千葉市）

■　事業報告概要　■

開設して６年、施設の理念である「子どもを家庭養育に繋げる」支援がようやく実り、４歳の男の子を里親に預けることができた。本園がサポートをして、養育里親として温かい家庭を築いている。

地域の家庭で家庭体験ができるように配慮したり、子育て相談をしたり、学校からの援助依頼を受けたりしていたことで、今年度その実績が認められ、来年度より児童家庭支援センターの設置が認められた。

今年度、本園すべての寮を国の指針により小規模グループケアにした。15名を７名、８名に分け、よりきめ細やかな支援を行った。

台風等の自然災害に見舞われたが、日頃から地域の学校との連携が取れていたため、避難場所として使わせていただき被害を受けることはなかった。

### 1．実施状況

(1) 入所児の受け入れ

・入所理由、家庭状況等の理解
・生活の仕方、決まりを教える
・施設での生活の意味について年齢に応じて理解させる
・子ども同士で集団にとけ込めるよう配慮する
・指導員、保育士との関係づけ

(2) 退所児の準備支援と家庭調査

・家庭、親の調整（面会、文通、諸機関を通じて）
・自分の将来について、子どもなりに理解させる
・家庭復帰、進路指導

(3) 子どもの発達に有効な生活環境を作る

・環境整備
・楽しい雰囲気
・指導員、保育士、子ども同士の和やかな人間関係

(4) 問題を持つ子の支援

・問題の捉え方、原因の理解
・具体的指導の計画、実施
・個別化と集団

(5) 対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力
・社会資源の活用
・ボランティア受け入れ、活用
・PTA、授業参観、子ども会等への参加
・子ども同士の交流（遊び、行事、招待等）

①年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 入学・進級、進学を祝う会、<br>着任式、お誕生日会 | 10 月 | 秋の寮外出、ハロウイン、川戸地区<br>スポーツ祭、お誕生日会 |
| 5 月 | 春の全体外出、お誕生日会 | 11 月 | 芋掘り、七五三、響魂祭（学園祭）<br>お誕生日会 |
| 6 月 | 児童健康診断、お誕生日会 | 12 月 | クリスマス会、大掃除、餅つき<br>お誕生日会 |
| 7 月 | 七夕の会、お誕生日会 | 1 月 | 初詣、お誕生日会 |
| 8 月 | 千児協・響の杜球技大会、キャンプ、<br>夏祭り、幕張花火大会、プール、<br>小・中学校連絡会議、お誕生日会 | 2 月 | 節分、千児協マラソン大会<br>健康診断、お誕生日会 |
| 9 月 | お月見、お誕生日会 | 3 月 | ひな祭り、響の杜駅伝大会<br>巣立ちの会、お誕生日会 |

## 2. 施設管理

①職員研修・会議等

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 職員会議<br>理念・基本方針、事業計画について | 10 月 | 職員会議<br>発達障害について |
| 5 月 | 職員会議<br>安全・安心対策について | 11 月 | 職員会議<br>グループワークトレーニング |
| 6 月 | 職員会議<br>被措置児童虐待対応について | 12 月 | 職員会議<br>里親制度について |
| 7 月 | 職員会議<br>自立支援プログラムについて | 1 月 | 職員会議<br>公文式学習の成果について |
| 8 月 | 職員会議<br>他施設との交換研修 | 2 月 | 職員会議<br>集団遊びについて |
| 9 月 | 職員会議<br>児童相談所の業務について | 3 月 | 職員会議<br>今年度の総括 |

②防災計画

・毎月、避難訓練を行う。

・年 1 回、消防署員の指導のもと消火訓練を行う。

③職員配置

・施設長 1 名　・事務員 1 名　・主任児童指導員 1 名　・家庭支援専門相談員 2 名

・里親支援専門相談員 1 名　・個別対応職員 1 名　・心理療法士 1 名　・職業指導員 1 名

・調理員 4 名　・嘱託医 1 名　・特別指導員 1 名　・児童指導員・保育士 18 名

# 〔認定こども園木更津みらい〕（木更津市）

## ■　事業報告概要　■

園と保護者が共に協力し、子どもひとり一人の育ちを大切にする『共育』の考え方の推進を行い、保護者アンケートからも「子どもに寄り添った教育の実践」「個性を大切にしてくれる」「先生方が優しい」「栽培から食育の実践・多くの季節行事があり家庭でできないことをやってくれる」等々、高評価を頂いた。保育と教育を行うこども園の機能を保護者に理解して頂き「園全体でこどもを育てている」と言う実感を与えることができた。

保育環境の整備を行い、随時改善してきたものの、園入り口の施錠や園庭の整備はまだまだ十分でなく、次年度力を入れて取り組む課題である。

保育教諭の質の向上の為、キャリアアップ研修、新人研修、地区研修会等に参加し、報告の場を設け、日々の保育教育の振り返りや反省を積み重ねた。子どもひとり一人を職員全員が共通理解し保育教育を進められるようになったり、保育技術を高めることができた。

隣接する請西苑とは農作物の栽培や収穫、季節の行事の交流ができ、日々の生活の中での交流も深まった。

みらい学舎とは卒園生が学童保育を利用するなど、接続教育ができる環境に保護者から感謝されている。

## 1．実施状況

①サービス内容（開園時間：日曜・祝日ならびに年末年始休園）

<table>
<tr><th colspan="2">支給認定区分</th><th>実施年齢</th><th>保育の必要性</th><th>利用時間</th><th>延長保育等</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1 号認定</td><td rowspan="2">教育<br>標準時間</td><td rowspan="5">3～5 歳</td><td rowspan="2">なし</td><td rowspan="2">9:00～13:00</td><td>朝）7:00～9:00</td></tr>
<tr><td>夕）13:00～19:00</td></tr>
<tr><td rowspan="3">2 号認定</td><td rowspan="2">保育短時間</td><td rowspan="6">あり</td><td rowspan="2">9:00～17:00</td><td>朝）7:00～9:00</td></tr>
<tr><td>夕）17:00～19:00</td></tr>
<tr><td>保育標準時間</td><td>7:00～18:00</td><td>夕）18:00～19:00</td></tr>
<tr><td rowspan="3">3 号認定</td><td rowspan="2">保育短時間</td><td rowspan="3">0～2 歳</td><td rowspan="2">9:00～17:00</td><td>朝）7:00～9:00</td></tr>
<tr><td>夕）17:00～19:00</td></tr>
<tr><td>保育標準時間</td><td>7:00～18:00</td><td>夕）18:00～19:00</td></tr>
</table>

②地域子育て事業

・園庭開放　第3水曜日　10:00～11:30

・教育相談　毎週水曜日　13:30～15:30　（要予約:毎回3組まで）

③厨房部門

・完全給食の提供　月曜～土曜（昼食・午前午後のおやつ提供）

・行事食の提供　季節、園内行事に合わせて

・食育の実践　栽培から調理までのクッキング保育の実践

・アレルギー児等対応管理の徹底　　アレルギー児会議にて全職員に状況の周知徹底
・衛生管理の徹底　　清掃・点検の遂行　厨房職員以外の厨房内立ち入り禁止

④衛生部門
・職員　定期健康診断の実施・インフルエンザ予防接種実施・検便
衛生についての研修実施・心肺蘇生法の実施
・児童　内科健診・歯科検診の実施・身体測定の実施
手洗い・うがい・鼻かみ・休息等の健康管理指導実施
保護者へ保健だよりを通じて、周知連絡・状況報告
歯磨きの指導

⑤　防災部門
・防火管理組織の徹底
・安全保育の徹底　　地震・火事・不審者対応避難訓練（毎月 1 回）実施
・防災備品等の管理　　防災用品・非常食の点検管理実施　避難経路の確認整備実施
・保護者対応　　かんたんメールでの非常時情報発信、園児引渡しカード、引き渡し訓練の実施

⑥年間行事
毎月実施：お誕生会・避難訓練・身体測定

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 歓迎の集い | 10 月 | ハロウィン、内科・歯科検診<br>3 歳児 4 歳児遠足、市巡回相談 |
| 5 月 | こどもの日集会、内科健診歯磨き指導 | 11 月 | 芋掘り、七五三集会、焼き芋大会<br>入園受付 |
| 6 月 | むし歯予防週間、試食懇談会保育参観<br>市巡回相談、年長組言語調査 | 12 月 | クリスマス会、餅つき大会<br>生活発表会、引き渡し訓練 |
| 7 月 | 夕涼み七夕会、プール開き | 1 月 | お正月の会<br>おやつ試食会、懇談会、保育参観 |
| 8 月 | すいかわり、お泊り保育 | 2 月 | 豆まき、5 歳児消防署見学、市巡回相談<br>入園説明会、5 歳児交通安全教室 |
| 9 月 | 敬老の日集会、運動会 | 3 月 | ひな祭り集会、進級を喜ぶ会<br>5 歳児卒園遠足、卒園式 |

## 2. 施設管理

①職員研修・会議等・会議等
職員会議・給食・アレルギー児会議　毎月 1 回
リーダー会議・未満・以上児会議・クラス会議・給食会議　随時必要に応じて

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|

| | | | |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 君津支会総会・実践発表研修会<br>児童虐待対策の緊急対策研修<br>リーダー会議①②<br>巡回指導考察会議 | 10 月 | 千葉県教育委員会初任者研修⑨<br>君津支会給食研修会<br>リーダー会議⑦<br>園外保育研修（高森町立保育事故検証報告を受けて） |
| 5 月 | 木更津市保育協議会総会・全体研修会<br>千葉県教育委員会初任者研修①②<br>君津支会研修会<br>管内保育所・幼稚園栄養業務連絡会<br>園外保育研修・栽培計画食育研修 | 11 月 | 君津支会主任保育士研修会<br>木更津市保育協議会調理実習<br>キャリアアップ研修<br>リーダー会議⑧ |
| 6 月 | 木更津市保育協議会保育内容研修<br>肺蘇生法研修会①②<br>千葉県教育委員会初任者研修③<br>君津支会研修会<br>リーダー会議③<br>給食施設管理者従事研修会<br>キャリアアップ研修<br>園外保育研修（大津の事故を受けて） | 12 月 | 千葉県保育園振興大会・研修会<br>君津支会第２回パート・非常勤職員研修<br>リーダー会議⑨<br>育みたい『10 の姿』から考えるこれからの保育、幼児教育、非認知能力を考える |
| 7 月 | 千葉県教育委員会初任者研修④<br>君津支会乳児研修会<br>君津支会第１回パート・非常勤職員研修<br>キャリアアップ研修<br>リーダー会議④<br>警察官立ち合い不審者対応訓練 | 1 月 | 千葉県教育委員会初任者研修⑩<br>君津支会施設長研修会<br>君津支会保育士・保育教諭懇談会<br>キャリアアップ研修<br>リーダー会議⑩ |
| 8 月 | 千葉県教育委員会初任者研修⑤⑥⑦<br>管内特別支援研修会身体の動きにぎこちなさのある子への支援について報告・勉強会<br>リーダー会議⑤<br>キャリアアップ研修 | 2 月 | キャリアアップ研修<br>全国認定こども園協会千葉支部研修会<br>リーダー会議⑪<br>新任研修を終えて報告会 |
| 9 月 | ○千葉県教育委員会初任者研修⑧<br>○千葉県保育協議会主任保育士研修会<br>●リーダー会議⑥<br>○木更津市保育協議会実技研修 | 3 月 | 1 年の反省会と次年度スローガン決定<br>各種研修を終えての報告と反省<br>リーダー会議⑫ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | ●文章取り扱い規定について | | |

②防災計画

・消防本部指導による総合訓練と園児の消防車体験を実施

・消防署立会実地検査指導

③職員配置

・園長 1 名　・副園長 1 名　・主幹保育教諭 1 名　・保育教諭 16 名（パート職員含む）

・保育補助 1 名　・栄養士 1 名　・調理員 4 名　・事務保育職員 1 名　・用務員 1 名

・特別教育講師 3 名　・園医 1 名　・園歯科医師 1 名　・園薬剤師 1 名

## 〔未来の杜〕（千葉市）

■　事業報告概要　■

開設して３年、利用者の就労に繋がる様、資格取得に向けた就学支援に取り組んだ。利用者は働きながらホーム料を支払い、資格の取得を目標に過ごした。また、高校、調理師専門学校、保育士養成校を卒業し、無事に就職をして、一人暮らしをはじめられた利用者もいた。就学していない利用者とは、職探しを共に行い就労支援をした。

地域社会との関係強化に関しては、町内清掃や年末年始の行事に参加をして交流を深めた。ホームの環境整備では、職員と利用者で庭作りをした。地域の方からは「花できれいなホームの庭は、地域の防犯安全につながる」と地域の方にも喜ばれた。

退所者へのアフターケアでは(ちばアフターケアネットワークステーション CANS)と連携し、退所者への相談や訪問を行った。

来年度も社会的養護が必要な子ども達の居場所として機能し、安心して暮らせる温かい家にしていきたい。

### 1．実施状況

（1）入所児の受け入れ

・入所理由、家庭状況等の理解
・一人暮らしに向けた生活の仕方、決まりを教える
・就労支援と就学支援
・金銭管理、貯金
・職員との関係作り

（2）退所児のアフターケア

・関係機関との連携
・退所児からの相談や家庭訪問

（3）利用者の安心した生活環境を作る

・環境整備
・家庭菜園
・温かい雰囲気
・地域との連携
・利用者同士の和やかな人間関係

（4）対外諸機関及び社会資源の活用と相互協力

・児童相談所、福祉事務所、市、町、学校、地域、他諸機関との連絡や協力

①年間行事

| 月 | 内容 | 月 | 内容 |
|---|---|---|---|
| ４月 | 入学・進級を祝う会、 | 10 月 | ハロウイン |
| ５月 | お誕生日会 | 11 月 | お誕生日会 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 6 月 | お誕生日会、健康診断 | 12 月 | クリスマス会、大掃除、餅つき |
| 7 月 | 七夕 | 1 月 | 初詣、お誕生日会、健康診断 |
| 8 月 | 夏の全体外出、海 | 2 月 | 節分 |
| 9 月 | お誕生日会 | 3 月 | ひな祭り |

## 2. 施設管理

①職員配置

・指導員2名　・補助員1名　・統括支援者（千葉みらい響の杜学園施設長）

②施設内研修

・利用者の権利、虐待の防止のための研修を実施する。

・千葉みらい響の杜学園の職員研修に参加する。

③防災計画

消火器等の消火用具、非常口その他災害に必要な設備を設けるとともに、非常災害に関する具体的な計画を立て、これに対する不断の注意と定期的に避難・救出その他必要な訓練を行う。

④修繕計画

3 年ごとに建物の修繕を行う。

⑤苦情解決体制

・利用者等からの苦情に迅速かつ適切に対応するために、苦情を受け付けるための窓口を設置する。

・苦情の公正な解決を図るために、苦情の解決に当たって、職員以外の者を関与させるものとする。